

## 漢方関係学会・研究会予定(5月)

現在、新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、当初は開催を自粛される会がありました。最近では通常の開催、Web開催、Web開催と会場でのハイブリッド開催など多様化してきました。今回は、2022年5月に開催または中止の連絡を頂いた会のみ掲載しております。その他の会に関しては事前に各連絡先または事務局にてご確認ください。

### ●日中医薬研究会関西支部5月月例研究会

日時 5月8日(日) 午前9時～午後2時  
会場 Zoomによる例会

内容 ビデオ研修：渡邊武先生解説 金匱要略P28表5行目、平  
成業証論解説・「石草・紫河車」について、繁用処方解説・  
万病回春解説・産後、皇漢医学・第2巻273ページ10行目から  
解説／田中英樹 他

事務局 田中余以徳斉薬局・三重県名張市神町140111

☎0595・63・0238 FAX0595・63・0268

### ●日本漢方協会漢方総合講座(第32回)5月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会  
・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 5月8日(日) 午前9時55分～午後3時10分

会場 東京都薬用植物園(小平市中島21-1)  
内容 薬草園青空研修会 講義①「ケシ等の規制植物について」②「な  
るほど」theオウレン」、園内観察(小根山隆祥、熊井啓子)

事務局 日本漢方協会・墨田区両国2-17-19 PAZ両国6階  
☎/FAX03・6659・9980平日(月～木) 午前10時～

午後4時迄 Email: j.kampo@jcians.ocn.ne.jp

### ●第28回東京漢方教育研究センター5月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会  
・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)

日時 5月8日(日) 午前10時半～午後4時55分

会場 会場受講(先着30名まで)と、Zoomによるオンライン受講(人数  
制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogle  
フォームよりお申込み下さい。(申込みなしの当日参加不可)

日時 早稲田大学国際会議場第1会議室(新宿区西早稲田1-20-14)  
内容 漢方の初歩：傷寒と温病(白根加代子)、生薬解説：仙骨、樸  
椒(飛奈良治)、処方解説：治打撲一方(篠原 宣)、康治本  
傷寒論解説：傷寒論72(中川智代)、臨床他：血の病と方劑  
(石毛 敦)

連絡先 二宮理摩 ☎090・4392・7192  
Email: tokyokampo@yahoo.co.jp

### ●第49期東海漢方協議会5月講座

第49期WEB研修は、研修認定薬剤師制度及び漢方薬・生薬認  
定薬剤師制度の認定単位対象外の講座となります。自己研修  
(1単位/4時間)制度によるご自身での申請をお願いします。

日時 5月8日(日) 午前10時半～午後4時45分

会場 ZoomでのWeb研修  
内容 誰にも分かる漢方基礎「陰陽虚实寒熱」(林 誠一)、教えて  
林先生(林 誠一)、特別講演「舌診の基礎と臨床応用」(附:  
症例検討)(高橋楊子・上海中医薬大学附属日本校教授)

事務局 大晃生薬(有)内(名古屋市中千種区) ☎052・722・2205

### ●第33回東京漢方診療談話会

日時 5月13日(金) 午後7時半～9時  
会場 Zoomウェビナー配信

内容 「傷寒論の解説と症例検討」傷寒論⑩と症例検討(太陽病下篇以降)(三瀧忠道)

事務局 小太郎漢方製薬(株) 東京漢方診療談話会事務局 003・3231・2340 E-mail: shinryoudanwaka@kotaro.co.jp

●第123回日本医史学会総会・学術大会

日時 5月14日(土)午前9時20分〜午後5時

15日(日)午前9時20分〜午後4時

会場 愛媛県医師会館(松山市三番町4丁目5-3)

会長・土手健太郎(愛媛県立中央病院集中治療センター)

内容

【5月14日】

特別講演1 「近代医学が歩んできた道―世界の中の日本の医学」

順天堂大学医学部医史学研究室 坂井 建雄

教育講演1 「心臓血管外科の進歩」

愛媛県立病院心臓血管外科 石戸谷 浩

教育講演2 「脳神経外科の過去・現在・未来 本邦における脳神経外科の歩みと今後の動向」

愛媛県立中央病院脳卒中センター 大上 史朗

教育講演3 「放射線科画像診断―過去から未来へ」

愛媛県立中央病院画像センター 三木 均

教育講演4 「肝臓病の医学史―肝炎ウイルスの拡散と制御」

済生会今治第二病院 道堯浩二郎

教育講演5 「新型コロナウイルス感染症パンデミックと我が国の対応」

愛媛県立衛生環境研究所 四宮 博人

一般演題(抜粋)

14 「饗庭東庵門下の伝承についての一考察」 加畑 聡子

15 「味岡三伯の薬効論―後世方派から古方派への史的概観―」 吉川 澄美

16 「近世日本における医学の「復古」と革新・創成―古方派、四大家―から」

向 静静

21 「感染症に対する。喫茶養生」実践者の歴史的考察」 白井 宗佐

22 「19世紀後半における漢方医の一考察：温知社を中心に」

浅井 皓平

【5月15日】

一般演題(抜粋)

25 「華岡青洲と父直道の瘍科の師・岩永一族の謎に迫る」

今井 秀

26 「全国の華岡流全身麻醉下の手術件数」

土手健太郎

35 「『南溟浅井先生口授』と浅井貞庵「傷寒摘句集」の研究」

星野 卓之

特別講演2 「伊予の甲冑の歴史―古代から近世に続く多様性と機能」

西条市教育委員会社会教育課 友澤 明

シンポジウム「地方で医史学の花を咲かせよう」

1 「三津同盟と村上玄水」 川罵 真人

2 「出雲国の医学」 梶谷 光弘

3 「江戸時代中期の讃岐の蘭方医合田強について」 板野 俊文

4 「革新藩・大洲」 坂山 憲史

事務局 第123回日本医史学会事務局 愛媛県立中央病院麻酔科内

PA1089・943・4136 E-mail: 2022ehimeishigakkai@gmail.com

●日本東方医学会第17回中医学研修講座基礎の部

日時 5月14日(土)午後6時〜8時

会場 全水道会館5階(東京都文京区本郷)会場とオンライン開催

内容 3 「腹診」4 「舌診」(横山浩一)

事務局 (二財)東方医療振興財団事務局 PA103・62264・3016

E-mail: zaidan@jpho.or.jp

●京都漢方研究会第32期5月講座

日時 5月15日(日) 午前10時〜午後4時  
会場 会場受講とZOOMによるハイブリッド開催の予定

講座会場：京都薬科大学愛学館(京都市山科区)

内容 生津葉・麦門冬・五味子(酒井孝征)、麦門冬・五味子を含む  
処方方の解説(高橋宏和)、漢方薬局での店頭経験と生津葉  
を用いた症例を中心に(鉄村 努)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9624・  
1669 FAX075・762・5612 (細野医院内松田宛)

E-mail: matsuda\_134@outlook.jp

●温知会月例会5月講義(第63回)

日時 5月21日(土)

会場 ネット配信による。その他未定

内容 生薬：清熱瀉火・山梔子・天花粉・竹葉(庄司良文)、処方解  
説：演題未定(原田佳尚)、翻刻宋版傷寒論：300〜316条(岡  
崎仁子)、自由演題：演題未定(徳田裕志)

事務局 岡崎仁子 ☎090・4173・5897

●九州漢方研究会令和4年5月オンライン講義

日時 5月22日(日) 午後1時〜4時

WEB配信のみの開催

内容 処方解説(久保山慎二)、黄帝内経素問(金子吉二)、金匱要  
略(山田宗良)、最近の出来事(城田泰秀)

事務局 斉藤容子(招き猫調剤薬局) 福岡市中央区舞鶴1-8-11

☎092・406・4061

E-mail: manekineko@chirusocn.ne.jp

●柿田塾5月度定例会

「5月の柿田塾定例会は新型コロナウイルス感染症拡大の防止  
のため、中止と致します」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1138-6

☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意：各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので

必ず事前にご確認下さい。